

# 令和7年度 自己点検・評価シート

## 基準4 教育課程・学習成果

	評価項目	評価の視点	担当責任者	担当部局	自己評価委員会 評価結果
①	達成すべき学習成果を明確にし、教育・学習の基本的なあり方を示していること。	・学位授与方針において、学生が修得すべき知識、技能、態度等の学習成果を明らかにしているか。また、教育課程の編成・実施方針において、学習成果を達成するために必要な教育課程及び教育・学習の方法を明確にしているか。	橋本副学長	各学部・研究科 全学教育センター	令和9年度の教育改革にむけて、教育課程の編成・実施方針を早急に定める必要がある。
		・上記の学習成果は授与する学位にふさわしいか。		各学部・研究科	○
②	学習成果の達成につながるよう各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成していること。	・学習成果の達成につながるよう、教育課程の編成・実施方針に沿って授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成しているか。 ※ 具体的な例 ・授与する学位と整合し専門分野の学問体系等にも適った授業科目の開講。 ・各授業科目の位置づけ(主要授業科目の類別等)と到達目標の明確化。 ・学習の順次性に配慮した授業科目の年次・学期配当及び学びの過程の可視化。 ・学生の学習時間の考慮とそれを踏まえた授業期間及び単位の設定。		各学部・研究科 全学教育センター	令和9年度の教育改革にむけて、3つのポリシーの具体的な連関性が明確に説明できるよう整備すること。
		・授業形態、授業方法が学部・研究科の教育研究上の目的や課程修了時に求める学習成果及び教育課程の編成・実施方針に応じたものであり、期待された効果が得られているか。		各学部・研究科	○
③	課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	・ICTを利用した遠隔授業を提供する場合、自らの方針に沿って、適した授業科目に用いられているか。また、効果的な授業となるような工夫を講じ、期待された効果が得られているか。		各学部・研究科 教務部	原則、対面授業とするものの遠隔授業を実施している。その効果検証が必要。
		・授業の目的が効果的に達成できるよう、学生の多様性を踏まえた対応や学生に対する適切な指導等を行い、それによって学生が意欲的かつ効果的に学習できているか。 ※ 具体的な例 ・学習状況に応じたクラス分けなど、学生の多様性への対応。 ・単位の実質化(単位制度の趣旨に沿った学習内容、学習時間の確保)を図る措置。 ・シラバスの作成と活用(学生が授業の内容や目的を理解し、効果的に学習を進めるために十分な内容であるか。) ・授業の履修に関する指導、学習の進捗等の状況や学生の学習の理解度・達成度の確認、授業外学習に資するフィードバック等の措置。		各学部・研究科 教務部	単位制の運用について、履修登録単位の上限対象外科目の設定等について、制度上の問題がなく、学生の学習時間の保証ができているか検証が必要。
		・成績評価及び単位認定を客観的かつ厳格で、公正、公平に実施しているか。		教務部 各学部・研究科	○
④	成績評価、単位認定及び学位授与を適切に行っていること。	・成績評価及び単位認定にかかる基準・手続(学生からの不服申立への対応含む)を学生に明示しているか。		教務部 各学部・研究科	大学院に関して、評価結果への異議申立の手続き方法を、何らかの形で学生に明示する必要がある
		・既修得単位や実践的な能力を修得している者に対する単位の認定等を適切に行っているか。		教務部 各学部・研究科	○
		・学位授与における実施手続及び体制が明確であるか。		教務部 各学部・研究科	○
		・学位授与方針に則して、適切に学位を授与しているか。		教務部 各学部・研究科	○
⑤	学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	・学習成果を把握・評価する目的や指標、方法等について考えを明確にしているか。		教育・研究企画課 各学部・研究科	○
		・学習成果を把握・評価する指標や方法は、学位授与方針に定めた学習成果に照らして適切なものか。		教育・研究企画課 各学部・研究科	○
		・指標や方法を適切に用いて学習成果を把握・評価し、大学として設定する目的に応じた活用を図っているか。		教育・研究企画課 各学部・研究科	○

基準4 教育課程・学習成果

	評価項目	評価の視点	担当責任者	担当部局	自己評価委員会 評価結果
⑥	教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	・教育課程及びその内容、教育方法に関する自己点検・評価の基準、体制、方法、プロセス、周期等を明確にしているか。	橋本副学長	全学教育センター 教務部 各学部・研究科	○
		・課程修了時に求められる学習成果の測定・評価結果や授業内外における学生の学習状況、資格試験の取得状況、進路状況等の情報を活用するなど、適切な情報に基づいているか。		教育・研究企画課	○
		・外部の視点や学生の意見を取り入れるなど、自己点検・評価の客観性を高めるための工夫を行っているか。		全学教育センター 各学部・研究科	○
		・自己点検・評価の結果を活用し、教育課程及びその内容、教育方法の改善・向上に取り組んでいるか。		全学教育センター 各学部・研究科 (教育・研究企画課)	○